PC98-NX

活用ガイド
再セットアップ編

再セットアップするには

PC98-NX SERIES

VersaPro

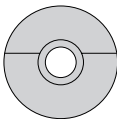
（Windows 98 インストール）

このパソコンには、次のマニュアルが用意されています。

●『はじめにお読みください』
このパソコンの接続方法やWindowsのセットアップ手順について説明しています。

・型番の確認
・添付品の接続
・Windowsのセットアップ
・マニュアル紹介

●『活用ガイド 再セットアップ編』
このパソコンを再セットアップする場合の方法について説明しています。

・再セットアップの方法

◎『マニュアル CD-ROM』
『活用ガイド ハードウェア編』、『活用ガイド ソフトウェア編』がPDF形式で収録されています。利用方法については『はじめにお読みください』をご覧ください。

●『活用ガイド ハードウェア編』
このパソコンの取り扱い方法などを説明しています。

・キーボード、ハードディスク、CD-ROMドライブなどの取り扱い
・周辺機器の接続と利用方法
・システム設定について

●『活用ガイド ソフトウェア編』
アプリケーションの利用方法、追加と削除の方法について説明しています。また、さまざまなトラブルへの対応方法をQ&A形式で説明しています。

・アプリケーションの利用方法
・他のOSを利用する場合の設定
・トラブル解決Q&A

このマニュアルは、パソコンを再セットアップする方法について説明しています。

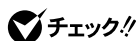
2001年　1月　初版

対象機種　（Windows 98インストールモデル）

VA85J/AF、VA70J/AF、VA80J/WX、VA70J/WX、VA70J/WS、VA70H/WX、VA65H/WT、VA65H/WS、VA60J/BH、VA50H/BS

853-810028-084-A

このマニュアルの表記について

◆このマニュアルで使用している記号や表記には、次のような意味があります。

	してはいけないことや、注意していただきたいことを説明しています。よく読んで注意を守ってください。場合によっては、作ったデータの消失、使用しているアプリケーションの破壊、パソコンの破損の可能性があります。
	パソコンを使うときに知っておいていただきたい用語の意味を解説しています。
	利用の参考となる補足的な情報をまとめています。
	マニュアルの中で関連する情報が書かれている所を示しています。

◆このマニュアルで使用している表記の意味

コンパクトオールインワンノート	VA80J/WX、VA70J/WX、VA70J/WS、VA70H/WX、VA65H/WT、VA65H/WS
ハイスペックノート	VA85J/AF、VA70J/AF
モバイルノート	VA60J/BH、VA50H/BS
CD-ROMモデル	CD-ROMドライブを内蔵または添付しているモデルのことです。
CD-R/RWモデル	CD-R/RWドライブを内蔵または添付しているモデルのことです。
CD-R/RW with DVD-ROMモデル	CD-R/RW with DVD-ROMドライブを内蔵しているモデルのことです。
USB CD-ROMモデル	USBインターフェイスを使用するCD-ROMドライブが添付されているモデルのことです。
Office 2000 Personalモデル	Office 2000 Personalがあらかじめインストールされているモデルのことです。
Office 2000 Professionalモデル	Office 2000 Professionalがあらかじめインストールされているモデルのことです。
【 】	【 】で囲んである文字は、キーボードのキーを指します。

◆このマニュアルで使用しているアプリケーション名などの正式名称

本文中の表記	正式名称
Windows、Windows 98	Microsoft® Windows® 98 Second Edition operating system 日本語版
Office 2000 Personal	Microsoft® Office 2000 Personal(Microsoft Word 2000、Microsoft Excel 2000、Microsoft Outlook® 2000、Microsoft/Shogakukan Bookshelf® Basic)
Office 2000 Professional	Microsoft® Office 2000 Professional(Microsoft® Word 2000、Microsoft Excel 2000、Microsoft Outlook® 2000、Microsoft PowerPoint® 2000、Microsoft Access 2000、Microsoft Publisher 2000、Microsoft®/Shogakukan Bookshelf® Basic)
MS-IME2000	Microsoft® IME2000
スーパーディスク	SuperDisk™

◆このマニュアルで使用している画面

・本書に記載の画面は、モデルによって異なることがあります。

・本書に記載の画面は、実際の画面とは多少異なることがあります。

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。

国際エネルギースタープログラムは、コンピュータをはじめとしたオフィス機器の省エネルギー化推進のための国際的なプログラムです。このプログラムは、エネルギー消費を効率的に抑えた製品の開発、普及の促進を目的としたもので、事業者の自主判断により参加することができる任意制度となっています。対象となる製品は、コンピュータ、ディスプレイ、プリンタ、ファクシミリおよび複写機等のオフィス機器で、それぞれの基準ならびにマーク(ロゴ)は参加各国の間で統一されています。

■電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

■漏洩電流自主規制について

この装置は、社団法人電子情報技術産業協会のパソコン業界基準(PC-11-1988)に適合しております。

■瞬時電圧低下について

[バッテリパックを取り付けていない場合]

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。
電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをおすすめします。

[バッテリパックを取り付けている場合]

本装置にバッテリパック実装時は、社団法人電子情報技術産業協会の定めたパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインを満足しますが、ガイドラインの基準を上回る瞬時電圧低下に対しては、不都合が生じることがあります。

■レーザ安全基準について

このパソコンには、レーザに関する安全基準(JIS・C-6802、IEC825)クラス1適合のCD-ROM・CD-R/RW・CD-R/RW with DVD-ROMドライブが内蔵または添付されています。

ご注意

(1) 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁じられています。
(2) 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
(3) 本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなどお気づきのことがありましたら、ご購入元、最寄りのBIT-INN、またはNECパソコンインフォメーションセンターへご連絡ください。落丁、乱丁本は、お取り替えします。ご購入元までご連絡ください。
(4) 当社では、本装置の運用を理由とする損失、逸失利益等の請求につきましては、(3)項にかかわらずいかなる責任も負いかねますので、予めご了承ください。
(5) 本装置は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など、人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備や機器などへの組み込みや制御等の使用は意図されておりません。これら設備や機器、制御システムなどに本装置を使用され、人身事故、財産損害などが生じても、当社はいかなる責任も負いかねます。
(6) 海外における保守・修理対応は、海外保証サービス[NEC UltraCare℠ International Service]対象機種に限り、当社の定める地域・サービス拠点にてハードウェアの保守サービスを行います。サービスの詳細や対象機種については、以下のホームページをご覧ください。
  http://www.ultracare.nec.co.jp/jpn/
(7) 本機の内蔵ハードディスクにインストールされているMicrosoft® Windows® 98は本機でのみご使用ください。また、本機に添付のCD-ROM、フロッピーディスクは、本機のみでしかご利用になれません(Intellisyncを除く。詳細は「ソフトウェアのご使用条件」および「ソフトウェア使用条件適用一覧」をお読みください。)。
(8) ソフトウェアの全部または一部を著作権の許可なく複製したり、複製物を頒布したりすると、著作権の侵害となります。

■ **輸出に関する注意事項**

本製品(ソフトウェアを含む)は日本国内仕様であり、外国の規格等には準拠していません。
本製品を日本国外で使用された場合、当社は一切責任を負いかねます。
また、当社は本製品に関し海外での保守サービスおよび技術サポート等は行っていません。(ただし、海外保証サービス[NEC UltraCareSM International Service]対象機種については、海外でのハードウェア保守サービスを実施致します。)

本製品の輸出(個人による携行を含む)については、外国為替および外国貿易法に基づいて経済産業省の許可が必要となる場合があります。
必要な許可を取得せずに輸出すると同法により罰せられます。
輸出に際しての許可の要否については、ご購入頂いた販売店または当社営業拠点にお問い合わせ下さい。

■ **Notes on export**

This product (including software) is designed under Japanese domestic specifications and does not conform to overseas standards. NEC will not be held responsible for any consequences resulting from use of this product outside Japan. NEC does not provide maintenance service nor technical support for this product outside Japan. (Only some products which are eligible for NEC UltraCareSM International Service can be provided with hardware maintenance service outside Japan.)

Export of this product (including carrying it as personal baggage) may require a permit from the Ministry of Economy, Trade and Industry under an export control law. Export without necessary permit is punishable under the said law. Customer shall inquire of NEC sales office whether a permit is required for export or not.

目　次

再セットアップが必要な場合

次のような症状が出てパソコンのシステムが壊れてしまったときに、添付の「バックアップCD-ROM」を使ってパソコンのシステムを購入時の状態に戻すことができます。この作業を「再セットアップ」といいます。

こんなときは再セットアップが必要です

- **電源を入れたとき、電源ランプが点灯しているのにWindows 98が起動しない**
- **ハードディスクのプログラムが正常に動作しない**
- **ハードディスクのシステムファイルを削除してしまった**
- **Cドライブ(ハードディスク)の構成を変えたい**

チェック!!

- **再セットアップを行うと、WindowsやBIOSセットアップメニューなどで設定した内容がすべて初期値に戻ってしまいます(パスワードの設定を除く)。再セットアップを行うときは、本当に必要かどうかよく判断してから行うようにしてください。**
- **再セットアップ前にスーパバイザパスワードやユーザパスワードが設定されていた場合、それらの設定が再セットアップ後も引き続き有効になります。**

再セットアップの種類

再セットアップには、次の2種類の方法があります。必要に応じて利用形態にあった方法を選んでください。

● 標準再セットアップ

ハードディスクを、購入した時と同じ状態にする再セットアップ方法です。パソコン初心者の方や、システムを購入した時と同じ状態に戻したい方は、この方法を選んでください。

● カスタム再セットアップ

カスタム再セットアップには次の3つの方法があります。

- **ハードディスクの全領域を1パーティションにして再セットアップする**

  Cドライブのハードディスクの容量を最大にすることができます。

- **Cドライブのみを再セットアップする**

  Cドライブの容量を変えずに、Cドライブのみを再セットアップすることができます。

- **ハードディスクの領域を設定して再セットアップする**

  ハードディスクの領域を自由に変更して再セットアップすることができます。

再セットアップ時の注意

再セットアップを行うときには必ず次の注意事項を守ってください。

◎ マニュアルに記載されている手順どおりに行う

再セットアップを行うときは、必ずこのマニュアルに記載の手順を守ってください。手順を省略したりすると、正しく再セットアップすることができません。

◎ 再セットアップは途中でやめない

再セットアップの作業を途中で中断することはできません。いったん再セットアップを始めたら、必ず最後まで通して行ってください。
もし途中で作業を中断した場合は、最初から操作をやり直す必要があります。

再セットアップの準備

必要なものをそろえる

再セットアップには最低限次のものが必要です。作業に入る前にあらかじめ準備しておいてください。

- **本機に添付されている「バックアップCD-ROM」**
- **本機に添付されている『活用ガイド　ハードウェア編』**
- **本機に添付されている「システムインストールディスク」フロッピーディスク**

  モデルによっては、添付されている「システムインストールディスク」の枚数が異なります。添付されているすべての「システムインストールディスク」が必要です。
- **本機に添付されている「Office 2000 Personal」CD-ROM(Office 2000 Personalモデル)**
- **本機に添付されている「Office 2000 Professional(Disc1、Disc2)」CD-ROM(Office 2000 Professionalモデル)**
- **フロッピーディスクドライブまたはスーパーディスクドライブ**

  フロッピーディスクドライブが添付されているモデルをご使用の方は、フロッピーディスクドライブを接続してください。

  フロッピーディスクドライブの接続については、『活用ガイド　ハードウェア編』のPART1「フロッピーディスクドライブ」をご覧ください。

  このマニュアルでは、フロッピーディスクドライブを使用した場合の説明が記載されています。スーパーディスクドライブを使用する方は、「フロッピーディスクドライブ」を「スーパーディスクドライブ」に読み替えてください。

・CD-ROMドライブ(またはCD-ROMを使用できるその他のドライブ)

CD-ROMドライブ(USB CD-ROMドライブを含む)やCD-R/RWドライブが添付されているモデルをご使用の方は、USBコネクタ(ポート3)または専用コネクタに接続してください。

取り付け、取り外しについては、『活用ガイド　ハードウェア編』のPART1「CD-ROMドライブ・CD-R/RWドライブ」または「CD-ROMドライブ・CD-R/RWドライブ・CD-R/RW with DVD-ROMドライブ」をご覧ください。

CD-ROMドライブやCD-R/RWドライブ、CD-R/RW with DVD-ROMドライブが内蔵または添付されていないモデルをご使用の方は、別売のCD-ROMドライブなど、CD-ROMを使用できるドライブを接続し、そのドライブに添付されているドライバのフロッピーディスクを用意してください。

このマニュアルでは、CD-ROMドライブを使用した場合の説明が記載されています。CD-ROMドライブ以外のドライブを使用する方は、「CD-ROMドライブ」をご使用のドライブ名に読み替えてください。

システムインストールディスク(起動用)のバックアップをとる

再セットアップの作業で、「システムインストールディスク(起動用)」を使用するときは、あらかじめ別の1.44Mバイトフォーマットのフロッピーディスクにバックアップをとり、作成した複製(コピー)のほうを使用します。バックアップは、Windowsの「ディスクのコピー」またはMS-DOSの「DISKCOPY」コマンドで行うことができます。

コピーが完了したら、元のディスクは大切に保管しておき、以降の作業では、複製(コピー)のほうを使用してください。

参照　**「ディスクのコピー」の使い方→Windowsのヘルプ**

チェック!! **複製(コピー)した「システムインストールディスク(起動用)」はライトプロテクトをかけずに書き込み可能な状態にしておいてください。**

バックアップ

ハードディスクなどに保存したファイルやフォルダを誤って消してしまった場合やハードディスクの故障など、万一の事態に備えて、フロッピーディスクや外付けハードディスクなどに複製(コピー)を作ることを「バックアップをとる」といいます。大切なデータを保護するには、定期的なデータのバックアップが有効です。

ハードディスクのデータのバックアップをとる

再セットアップを行うと、ハードディスク内に保存しておいたデータやアプリケーションはすべて消えてしまいます。消したくないデータがある場合は、必ず他のフロッピーディスクや外付けハードディスクなどにデータのバックアップをとってから再セットアップしてください。

パソコンの使用環境の設定を控える

再セットアップを行うと、インターネットやBIOSセットアップメニューなどの設定は初期値に戻ってしまいます。再セットアップ後も現在と同じ設定で使いたい場合は、現在の設定を控えておいてください。

控えておくもの

・インターネットのID
・インターネットのアドレス
・BIOSセットアップメニューの設定
など

機器の準備をする

次の準備を行ってください。

・BIOSセットアップメニューの設定を初期値に戻す
・本機の電源を切る
・CD-ROMドライブとフロッピーディスクドライブ以外の周辺機器を取り外す
・ACアダプタを接続する

◎ BIOSセットアップメニューの設定を初期値に戻す

次の手順でBIOSセットアップメニューの設定を初期値に戻してください。

> BIOSセットアップメニューの設定を初期値に戻しても、スーパバイザパスワードやユーザパスワードは解除されません。

1 本機の電源を入れる

2 **「NEC」のロゴが表示されたらすぐにキーボードの【F2】を押し続ける**

BIOSセットアップメニューのメイン画面が表示されます。
表示されない場合は、いったん電源を切り【F2】を押しながら電源を入れなおしてください。

3 **「デフォルト値をロード(Auto Configuration with Defaults)」を選び、【Enter】を押す**

セットアップの確認のダイアログボックスが表示されます。

4 **「はい(Yes)」を選び、【Enter】を押す**

BIOSセットアップメニューのメイン画面が表示されます。

5 **キーボードの【F10】を押す**

セットアップの確認のダイアログボックスが表示されます。

6 **「はい(Yes)」を選び、【Enter】を押す**

これでBIOSセットアップメニューの設定が初期値に戻りました。

◎ 本機の電源を切る

スタンバイ状態(サスペンド)や休止状態(ハイバネーション)になっている場合には一度データを保存し、電源を切ってください。

◎ CD-ROMドライブとフロッピーディスクドライブ以外の周辺機器を取り外す

再セットアップに必要なCD-ROMドライブとフロッピーディスクドライブ以外の周辺機器を取り外してください。

◎ ACアダプタを接続する

バッテリ駆動では再セットアップすることはできません。必ずACアダプタを接続しておいてください。

これで再セットアップの準備がすべて整いました

これ以降は、再セットアップの方法によって手順が異なります。

●標準再セットアップ→「標準再セットアップ」へ（p.8）

●カスタム再セットアップ

・全領域を1パーティションにして再セットアップする場合

→「カスタム再セットアップ　～全領域を1パーティションにして再セットアップする」（p.13）

・Cドライブのみを再セットアップする場合

→「カスタム再セットアップ　～Cドライブのみを再セットアップする」（p.17）

・ハードディスクの領域を設定して再セットアップする場合

→「カスタム再セットアップ　～ハードディスクの領域を設定して再セットアップする」（p.21）

標準再セットアップ

操作の流れ

再セットアップの操作は次の手順で進めます。

1. システムを再セットアップする(→p.8)
2. Windows 98の設定をする(→p.39)
3. アプリケーションを再セットアップする
   - **Office 2000 Personalモデルの場合**
     「Office 2000 Personalの再セットアップ」(→p.42)
   - **Office 2000 Professionalモデルの場合**
     「Office 2000 Professionalの再セットアップ」(→p.47)
4. 各種の設定をする(→p.52)

システムを再セットアップする

1 フロッピーディスクドライブやCD-ROMドライブが内蔵されていないモデルをお使いの場合は取り付ける

チェック!! USB CD-ROMモデルをお使いの場合は、USBコネクタのポート3に接続してください。

2 本機の電源を入れる

3 「NEC」のロゴが表示されたらすぐに「システムインストールディスク(起動用)」をフロッピーディスクドライブにセットする

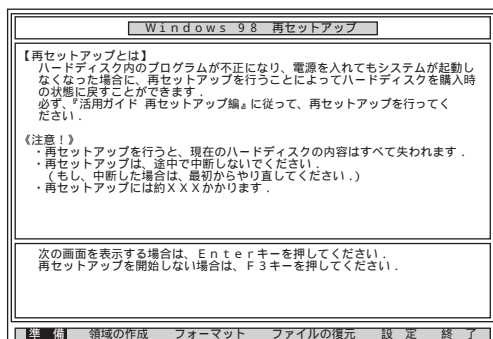
チェック!! ・CD-ROMドライブを選択する画面が表示された場合は、ご使用のCD-ROMドライブを選択してください。

・「Insert diskette for drive B: and press any key when ready」と表示された場合は、添付の「システムインストールディスク(PCカードサポートソフトウェア)」をフロッピーディスクドライブにセットし【Enter】を押してください。

・「Insert diskette for drive A: and press any key when ready」と表示された場合は、添付の「システムインストールディスク(起動用)」をフロッピーディスクドライブにセットし【Enter】を押してください。

・お使いのCD-ROMドライブ用ドライバをフロッピーディスクドライブに入れ替えるようメッセージが表示された場合はメッセージに従ってください。

・CD-ROMドライブが接続されていないことを示すメッセージが表示された場合はメッセージに従ってください。

次の画面が表示されます。

チェック!! 「システムインストールディスク(起動用)」のセットが遅いと、この画面は表示されません。画面が表示されなかったときは、フロッピーディスクをフロッピーディスクドライブから取り出し、電源を切ってもう一度手順1からやり直してください。

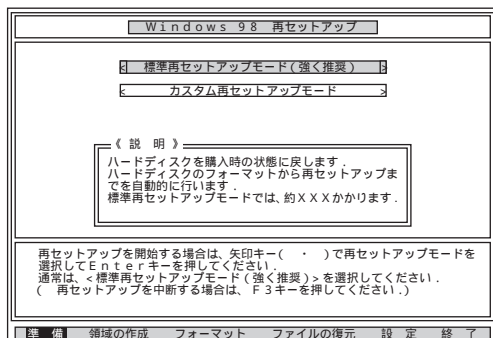
再セットアップにかかる時間はモデルによって異なります。「再セットアップとは」の画面で確認してください。

4 CD-ROMドライブに「バックアップCD-ROM」をセットする

5 【Enter】を押す

「再セットアップの準備」の画面が表示されます。

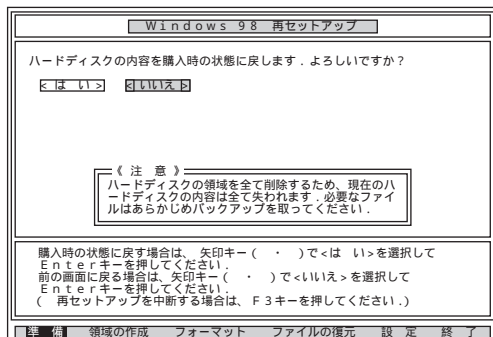
6 【Enter】を押す

次の画面が表示されます。

チェック!!

- **ハードディスクのフォーマットとシステムの再セットアップ中は、画面からの指示がない限り、CD-ROMやフロッピーディスクを取り出したり、電源スイッチを操作したりしないでください。**
- **再セットアップ中に数回警告音が鳴る場合がありますが、問題ありません。**

7 「標準再セットアップモード（強く推奨）」が黄色になっていることを確認して【Enter】を押す

「標準再セットアップモード（強く推奨）」が黄色になっていないときは、【↑】を押して、黄色にしてから【Enter】を押してください。

次の画面が表示されます。

8 「いいえ」が黄色になっているので、【←】を押して、「はい」を黄色にしてから【Enter】を押す

ハードディスクのフォーマットとシステムの再セットアップが始まります。

9 「セットアップの準備を続けるために、本機を再起動します。Enterキーを押してください。」と表示された場合は、【Enter】キーを押す

システムが再起動します。このとき、フロッピーディスクやCD-ROMは取り出さないでください。

チェック!!
- CD-ROMドライブを選択する画面が表示された場合は、ご使用のCD-ROMドライブを選択してください。
- 「Insert diskette for drive B: and press any key when ready」と表示された場合は、添付の「システムインストールディスク(PCカード サポートソフトウェア)」をフロッピーディスクドライブにセットし【Enter】を押してください。
- 「Insert diskette for drive A: and press any key when ready」と表示された場合は、添付の「システムインストールディスク(起動用)」をフロッピーディスクドライブにセットし【Enter】を押してください。
- お使いのCD-ROMドライブ用ドライバをフロッピーディスクドライブに入れ替えるようメッセージが表示された場合はメッセージに従ってください。
- CD-ROMドライブが接続されていないことを示すメッセージが表示された場合はメッセージに従ってください。
- 途中で「システムインストールディスク」や「バックアップCD-ROM」を入れ替えるメッセージが表示された場合は、画面の指示に従って入れ替えてください。

10 フロッピーディスクやCD-ROMをドライブから取り出すよう要求されたら、フロッピーディスクやCD-ROMをドライブから取り出す

チェック!! このメッセージが表示されない場合は、再セットアップが正常に行われていません。はじめからやり直してください。

11 USB CD-ROMモデルをお使いの場合は、USBコネクタから取り外す

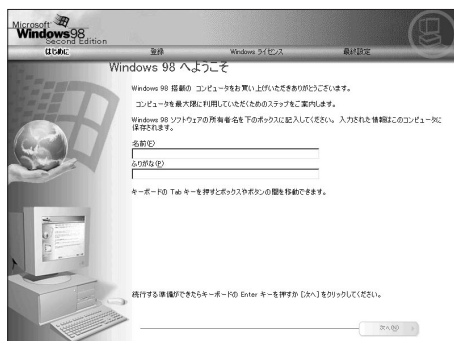
チェック!! CD-ROMドライブが内蔵されていないモデルで、PCカード経由でCD-ROMドライブをお使いの場合は、いったん電源を切り、外付けのCD-ROMドライブを取り外し、PCカードスロットからPCカードを抜いてから電源を入れなおしてください。

12 【Enter】を押す

システムが再起動します。しばらくの間、新しいハードウェアの検出が行われます。

チェック!!

- **「今すぐ再起動しますか?」の画面が表示された場合は、「はい」ボタンをクリックしてください。**
- **「ネットワークパスワードの入力」の画面が表示された場合は、「キャンセル」ボタンをクリックしてください。**
- **「新しいハードウェアの追加ウィザード」の画面が表示された場合は、メッセージに従って「次へ」ボタンをクリックして作業を進め、最後に「完了」ボタンをクリックしてください。**

しばらくすると「Windows 98 へようこそ」の画面が表示されます。

※モデルによって画面は異なることがあります。

このあと、p.39の「Windows 98の設定をする」に進んでください。

～全領域を1パーティションにして再セットアップする

ハードディスクの全領域を1つのパーティションにして、再セットアップすることができます。

操作の流れ

再セットアップの操作は次の手順で進めます。

1. システムを再セットアップする(→p.13)
2. Windows 98の設定をする(→p.39)
3. アプリケーションを再セットアップする
   - **Office 2000 Personalモデルの場合**
     「Office 2000 Personalの再セットアップ」(→p.42)
   - **Office 2000 Professionalモデルの場合**
     「Office 2000 Professionalの再セットアップ」(→p.47)
4. 各種の設定をする(→p.52)

システムを再セットアップする

1 フロッピーディスクドライブやCD-ROMドライブが内蔵されていないモデルをお使いの場合は取り付ける

チェック!! **USB CD-ROMモデルをお使いの場合は、USBコネクタのポート3に接続してください。**

2 本機の電源を入れる

3 「NEC」のロゴが表示されたらすぐに、「システムインストールディスク(起動用)」をフロッピーディスクドライブにセットする

チェック!!

- **CD-ROMドライブを選択する画面が表示された場合は、ご使用のCD-ROMドライブを選択してください。**
- **「Insert diskette for drive B: and press any key when ready」と表示された場合は、添付の「システムインストールディスク（PCカードサポートソフトウェア）」をフロッピーディスクドライブにセットし【Enter】を押してください。**
- **「Insert diskette for drive A: and press any key when ready」と表示された場合は、添付の「システムインストールディスク（起動用）」をフロッピーディスクドライブにセットし【Enter】を押してください。**
- **お使いのCD-ROMドライブ用ドライバをフロッピーディスクドライブに入れ替えるようメッセージが表示された場合はメッセージに従ってください。**
- **CD-ROMドライブが接続されていないことを示すメッセージが表示された場合はメッセージに従ってください。**

「再セットアップとは」の画面が表示されます。

チェック!! **「システムインストールディスク（起動用）」のセットが遅いと、この画面は表示されません。画面が表示されなかったときは、フロッピーディスクをフロッピーディスクドライブから取り出し、電源を切って、もう一度手順1からやり直してください。**

再セットアップにかかる時間はモデルによって異なります。「再セットアップとは」の画面で確認してください。

4 CD-ROMドライブに「バックアップCD-ROM」をセットする

5 【Enter】を押す

「再セットアップの準備」の画面が表示されます。

6 【Enter】を押す

再セットアップのモードを選ぶ画面が表示されます。

7 【↓】を1回押して、「カスタム再セットアップモード」が黄色になったら【Enter】を押す

カスタム再セットアップの種類を選ぶ画面が表示されます。

カスタム再セットアップを中断して標準再セットアップを行うときは、【F3】を押し、画面のメッセージに従って最初からやり直してください。

8 「全領域を1パーティションにして再セットアップ」が黄色になっていることを確認し、【Enter】を押す

「ハードディスクの領域を下記の様に設定し、ファイルを購入時の状態に戻します。よろしいですか?」と表示されます。

9 【←】を1回押して、「はい」が黄色になったら【Enter】を押す

ハードディスクのフォーマットとシステムの再セットアップが始まります。

10 「セットアップの準備を続けるために、本機を再起動します。Enterキーを押してください。」と表示された場合は、【Enter】キーを押す

システムが再起動します。このときフロッピーディスクやCD-ROMは取り出さないでください。

チェック!!

- **CD-ROMドライブを選択する画面が表示された場合は、ご使用のCD-ROMドライブを選択してください。**
- **「Insert diskette for drive B: and press any key when ready」と表示された場合は、添付の「システムインストールディスク(PCカードサポートソフトウェア)」をフロッピーディスクドライブにセットし【Enter】を押してください。**
- **「Insert diskette for drive A: and press any key when ready」と表示された場合は、添付の「システムインストールディスク(起動用)」をフロッピーディスクドライブにセットし【Enter】を押してください。**
- **お使いのCD-ROMドライブ用ドライバをフロッピーディスクドライブに入れ替えるようメッセージが表示された場合はメッセージに従ってください。**
- **CD-ROMドライブが接続されていないことを示すメッセージが表示された場合はメッセージに従ってください。**
- **途中で「システムインストールディスク」や「バックアップCD-ROM」を入れ替えるようメッセージが表示された場合は、画面の指示に従って入れ替えてください。**

11 フロッピーディスクやCD-ROMをドライブから取り出すよう要求されたら、フロッピーディスクやCD-ROMをドライブから取り出す

チェック!! **このメッセージが表示されない場合は、再セットアップが正常に行われていません。はじめからやり直してください。**

12 USB CD-ROMモデルをお使いの場合は、USBコネクタから取り外す

チェック!! CD-ROMドライブが内蔵されていないモデルで、PCカード経由でCD-ROMドライブをお使いの場合は、いったん電源を切り、外付けのCD-ROMドライブを取り外し、PCカードスロットからPCカードを抜いてから電源を入れなおしてください。

13 【Enter】を押す

システムが再起動します。しばらくの間、新しいハードウェアの検出が行われます。

チェック!!

- 「今すぐ再起動しますか?」の画面が表示された場合は、「はい」ボタンをクリックしてください。
- 「ネットワークパスワードの入力」の画面が表示された場合は、「キャンセル」ボタンをクリックしてください。
- 「新しいハードウェアの追加ウィザード」の画面が表示された場合は、メッセージに従って「次へ」ボタンをクリックして作業を進め、最後に「完了」ボタンをクリックしてください。

しばらくすると「Windows 98 へようこそ」の画面が表示されます。

このあと、p.39の「Windows 98の設定をする」に進んでください。

カスタム再セットアップ

Cドライブの容量を変えずに、Cドライブのみを再セットアップすることができます。

操作の流れ

再セットアップの操作は次の手順で進めます。

1. システムを再セットアップする(→p.17)
2. Windows 98の設定をする(→p.39)
3. アプリケーションを再セットアップする
   - **Office 2000 Personalモデルの場合**
     「Office 2000 Personalの再セットアップ」(→p.42)
   - **Office 2000 Professionalモデルの場合**
     「Office 2000 Professionalの再セットアップ」(→p.47)
4. 各種の設定をする(→p.52)

チェック!! **Cドライブ以外のハードディスクにアプリケーションをインストールしている場合、再セットアップ後、ハードディスクにアプリケーションが残っていても、そのアプリケーションは再インストールが必要になる場合があります。アプリケーションがうまく動作しなくなった場合には、再セットアップ後にアプリケーションを再インストールしてください。**

システムを再セットアップする

1 フロッピーディスクドライブやCD-ROMドライブが内蔵されていないモデルをお使いの場合は取り付ける

チェック!! **USB CD-ROMモデルをお使いの場合は、USBコネクタのポート3に接続してください。**

2 本機の電源を入れる

3 「NEC」のロゴが表示されたらすぐに、「システムインストールディスク(起動用)」をフロッピーディスクドライブにセットする

チェック!!

- **CD-ROMドライブを選択する画面が表示された場合は、ご使用のCD-ROMドライブを選択してください。**
- **「Insert diskette for drive B: and press any key when ready」と表示された場合は、添付の「システムインストールディスク(PCカードサポートソフトウェア)」をフロッピーディスクドライブにセットし【Enter】を押してください。**
- **「Insert diskette for drive A: and press any key when ready」と表示された場合は、添付の「システムインストールディスク(起動用)」をフロッピーディスクドライブにセットし【Enter】を押してください。**
- **お使いのCD-ROMドライブ用ドライバをフロッピーディスクドライブに入れ替えるようメッセージが表示された場合はメッセージに従ってください。**
- **CD-ROMドライブが接続されていないことを示すメッセージが表示された場合はメッセージに従ってください。**

「再セットアップとは」の画面が表示されます。

チェック!!

「システムインストールディスク(起動用)」のセットが遅いと、この画面は表示されません。画面が表示されなかったときは、フロッピーディスクをフロッピーディスクドライブから取り出し、電源を切って、もう一度手順1からやり直してください。

> 再セットアップにかかる時間はモデルによって異なります。「再セットアップとは」の画面で確認してください。

4 CD-ROMドライブに「バックアップCD-ROM」をセットする

5 【Enter】を押す

「再セットアップの準備」の画面が表示されます。

6 【Enter】を押す

再セットアップのモードを選ぶ画面が表示されます。

7 【↓】を1回押して、「カスタム再セットアップモード」が黄色になったら【Enter】を押す

カスタム再セットアップの種類を選ぶ画面が表示されます。

カスタム再セットアップを中断して標準再セットアップを行うときは、【F3】を押し、画面のメッセージに従って最初からやり直してください。

8 【↓】を1回押して、「Cドライブのみ再セットアップ」が黄色になったら【Enter】を押す

「Cドライブの内容を消去し、ファイルを購入時の状態に戻します。よろしいですか?」と表示されます。

9 【←】を1回押して、「はい」が黄色になったら【Enter】を押す

ハードディスクのフォーマットとシステムの再セットアップが始まります。

10 「セットアップの準備を続けるために、本機を再起動します。Enterキーを押してください。」と表示された場合は、【Enter】キーを押す

システムが再起動します。

チェック!!

- **CD-ROMドライブを選択する画面が表示された場合は、ご使用のCD-ROMドライブを選択してください。**
- **「Insert diskette for drive B: and press any key when ready」と表示された場合は、添付の「システムインストールディスク(PCカードサポートソフトウェア)」をフロッピーディスクドライブにセットし【Enter】を押してください。**
- **「Insert diskette for drive A: and press any key when ready」と表示された場合は、添付の「システムインストールディスク(起動用)」をフロッピーディスクドライブにセットし【Enter】を押してください。**
- **お使いのCD-ROMドライブ用ドライバをフロッピーディスクドライブに入れ替えるようメッセージが表示された場合はメッセージに従ってください。**
- **CD-ROMドライブが接続されていないことを示すメッセージが表示された場合はメッセージに従ってください。**
- **途中で「システムインストールディスク」や「バックアップCD-ROM」を入れ替えるようメッセージが表示された場合は、画面の指示に従って入れ替えてください。**

11 フロッピーディスクやCD-ROMをドライブから取り出すよう要求されたら、フロッピーディスクやCD-ROMをドライブから取り出す

チェック!! **このメッセージが表示されない場合は、再セットアップが正常に行われていません。はじめからやり直してください。**

12 USB CD-ROMモデルをお使いの場合は、USBコネクタから取り外す

チェック!! CD-ROMドライブが内蔵されていないモデルで、PCカード経由でCD-ROMドライブをお使いの場合は、いったん電源を切り、外付けのCD-ROMドライブを取り外し、PCカードスロットからPCカードを抜いてから電源を入れなおしてください。

13 【Enter】を押す

システムが再起動します。しばらくの間、新しいハードウェアの検出が行われます。

チェック!!

- 「今すぐ再起動しますか?」の画面が表示された場合は、「はい」ボタンをクリックしてください。
- 「ネットワークパスワードの入力」の画面が表示された場合は、「キャンセル」ボタンをクリックしてください。
- 「新しいハードウェアの追加ウィザード」の画面が表示された場合は、メッセージに従って「次へ」ボタンをクリックして作業を進め、最後に「完了」ボタンをクリックしてください。

しばらくすると「Windows 98 へようこそ」の画面が表示されます。

このあと、p.39の「Windows 98の設定をする」に進んでください。

カスタム再セットアップ
～ハードディスクの領域を設定して再セットアップする

ハードディスクの領域を自由に設定して再セットアップすることができます。

操作の流れ

再セットアップの操作は次の手順で進めます。

1. 現在のハードディスク領域を削除する（→p.22）
   - 論理MS-DOSドライブを削除する
   - 拡張MS-DOS領域を削除する
   - 基本MS-DOS領域を削除する
2. ハードディスクに新しい領域を作成する（→p.28）
   - 基本MS-DOS領域を作成する
   - 拡張MS-DOS領域を作成する
   - 論理MS-DOSドライブを作成する
3. ドライブを初期化（フォーマット）する（→p.35）
4. システムを再セットアップする（→p.36）
5. Windows 98の設定をする（→p.39）
6. アプリケーションを再セットアップする
   - **Office 2000 Personalモデルの場合**
     「Office 2000 Personalの再セットアップ」（→p.42）
   - **Office 2000 Professionalモデルの場合**
     「Office 2000 Professionalの再セットアップ」（→p.47）
7. 各種の設定をする（→p.52）

現在のハードディスク領域を削除する

チェック!! **領域を削除するときは、「論理MS-DOSドライブ→拡張MS-DOS領域→基本MS-DOS領域」の順に削除してください。**

用語 MS-DOS領域

Windowsが使用する領域のことを「MS-DOS領域」といいます。

用語 基本MS-DOS領域

システムを起動することができるドライブです。Cドライブが割り当てられ、ここにWindows 98をインストールします。基本MS-DOS領域は1つのハードディスクにつき1つしか作成できません。

用語 拡張MS-DOS領域

基本MS-DOS領域以外のMS-DOS領域です。ここからシステムを起動することはできません。拡張MS-DOS領域は1つのハードディスクにつき1つしか作成できません。拡張MS-DOS領域の中に論理MS-DOSドライブを割り当てることでDドライブ以降として領域を割り当てることができます。

用語 論理MS-DOSドライブ

拡張MS-DOS領域の中に作成します。論理MS-DOSドライブは複数作成することができます。ここでDドライブ以降を作成します。

1 **フロッピーディスクドライブやCD-ROMドライブが内蔵されていないモデルをお使いの場合は取り付ける**

チェック!! **USB CD-ROMモデルをお使いの場合は、USBコネクタのポート3に接続してください。**

2 **本機の電源を入れる**

3 **「NEC」のロゴが表示されたらすぐに「システムインストールディスク(起動用)」をフロッピーディスクドライブにセットする**

チェック!!

- **CD-ROMドライブを選択する画面が表示された場合は、ご使用のCD-ROMドライブを選択してください。**
- **「Insert diskette for drive B: and press any key when ready」と表示された場合は、添付の「システムインストールディスク(PCカードサポートソフトウェア)」をフロッピーディスクドライブにセットし【Enter】を押してください。**
- **「Insert diskette for drive A: and press any key when ready」と表示された場合は、添付の「システムインストールディスク(起動用)」をフロッピーディスクドライブにセットし【Enter】を押してください。**
- **お使いのCD-ROMドライブ用ドライバをフロッピーディスクドライブに入れ替えるようメッセージが表示された場合はメッセージに従ってください。**
- **CD-ROMドライブが接続されていないことを示すメッセージが表示された場合はメッセージに従ってください。**

「再セットアップとは」の画面が表示されます。

チェック!!

「システムインストールディスク(起動用)」のセットが遅いと、この画面は表示されません。画面が表示されなかったときは、フロッピーディスクをフロッピーディスクドライブから取り出し、電源を切ってもう一度手順1からやり直してください。

> 再セットアップにかかる時間はモデルによって異なります。「再セットアップとは」の画面で確認してください。

4 CD-ROMドライブに「バックアップCD-ROM」をセットする

5 【Enter】を押す

「再セットアップの準備」の画面が表示されます。

6 【Enter】を押す

次の画面が表示されます。

7 【↓】を1回押して「カスタム再セットアップモード」が黄色になったら、【Enter】を押す

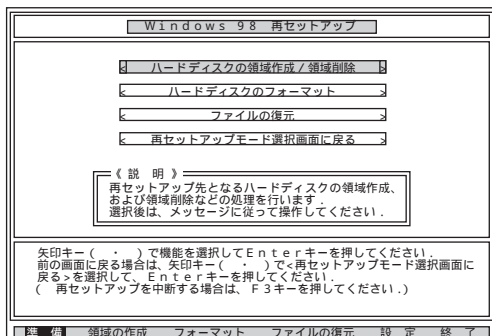
カスタム再セットアップの種類を選ぶ画面が表示されます。

8 【↓】を2回押して「ユーザ設定」が黄色になったら【Enter】を押す

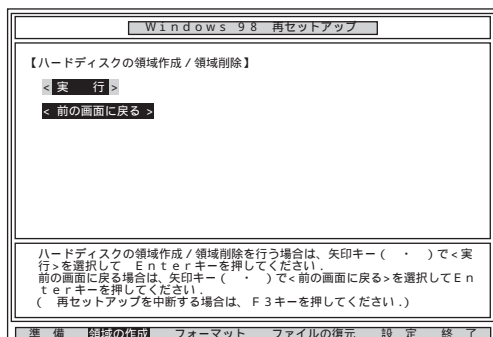
「注意!」の画面が表示されます。

カスタム再セットアップを中断して、標準再セットアップを行うときは、【F3】を押し、画面のメッセージにしたがって最初からやり直してください。

9 【Enter】を押す

次の画面が表示されます。

10 「ハードディスクの領域作成／領域削除」が黄色になっていることを確認し、【Enter】を押す

「ハードディスクの領域作成／領域削除」が黄色になっていないときは、【↑】を押して、黄色にしてから【Enter】を押してください。

「ハードディスクの領域作成／領域削除」の画面が表示されます。

11 「実行」が黄色になっていることを確認し、【Enter】を押す

「実行」が黄色になっていないときは、【↑】を押して、黄色にしてから【Enter】を押してください。

「FDISKオプション」の画面が表示されます。

ハードディスクに基本MS-DOS領域しかないときは、「◎基本MS-DOS領域を削除する」(p.27)へ進んでください。
論理MS-DOSドライブおよび拡張MS-DOS領域があるときは、次の「◎論理MS-DOSドライブを削除する」へ進んでください。

◎ 論理MS-DOSドライブを削除する

1 「FDISKオプション」の画面で、【3】（領域または論理MS-DOSドライブを削除）を押して、【Enter】を押す

2 【3】（拡張MS-DOS領域内の論理MS-DOSドライブを削除）を押して、【Enter】を押す

ドライブ一覧とともに、「どのドライブを削除しますか」と表示されます。

3 削除するドライブを選び(Dドライブの場合は【D】を押す)、【Enter】を押す

「ボリュームラベルを入力してください」と表示されます。

4 ボリュームラベルの入力が必要なときは、入力して【Enter】を押す 入力する必要がないとき(削除する領域にボリュームラベルがつけられていないとき)は、そのまま【Enter】を押す

「よろしいですか(Y/N)」と表示されます。

5 【Y】を押して【Enter】を押す

削除されたドライブのところに「ドライブを削除しました」と表示されます。

6 残りのドライブがある場合は、同様に3〜5の手順ですべて削除する

すべてのドライブが削除されると「拡張MS-DOS領域の論理ドライブはすべて削除されました」と表示されます。

7 【Esc】を押す

「論理ドライブは定義されていません。ドライブ名は変更または削除されました」と表示されます。

8 【Esc】を押す

「FDISKオプション」の画面が表示されます。

次に拡張MS-DOS領域を削除します。

◎ 拡張MS-DOS領域を削除する

1 「FDISKオプション」の画面で、【3】(領域または論理MS-DOSドライブを削除)を押して、【Enter】を押す

2 【2】(拡張MS-DOS領域を削除)を押して、【Enter】を押す

「注意!削除した拡張MS-DOS領域のデータはなくなります。続けますか(Y/N)」と表示されます。

3 【Y】を押して【Enter】を押す

「拡張MS-DOS領域を削除しました」と表示されます。

4 【Esc】を押す

「FDISKオプション」の画面が表示されます。

◎ 基本MS-DOS領域を削除する

1 「FDISKオプション」の画面で、【3】(領域または論理MS-DOSドライブを削除)を押して、【Enter】を押す

2 【1】(基本MS-DOS領域を削除)を押して、【Enter】を押す

現在のハードディスクの状態とともに、「注意!削除した基本MS-DOS領域のデータはなくなります。どの基本領域を削除しますか」と表示されます。

3 【1】を押して、【Enter】を押す

「ボリュームラベルを入力してください」と表示されます。

4 「WINDOWS98」と入力して(別のボリュームラベルの場合はその名前を入力、何もボリュームラベルが付けられていない場合は何も入力せずそのままの状態で)、【Enter】を押す

「よろしいですか(Y/N)」と表示されます。

5 【Y】を押して【Enter】を押す

「基本MS-DOS領域を削除しました」と表示されます。

6 【Esc】を押す

「FDISKオプション」の画面が表示されます。

次の「ハードディスクに新しい領域を作成する」に進んでください。

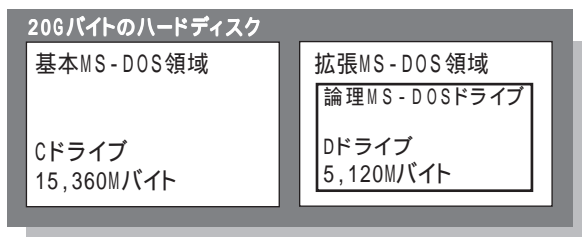
ハードディスクに新しい領域を作成する

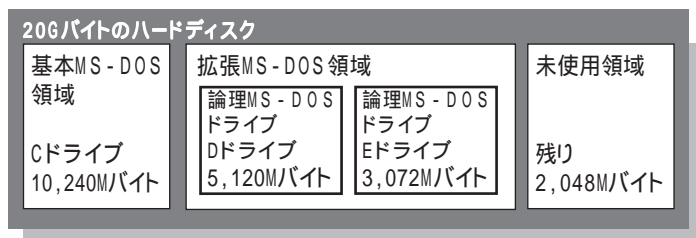
チェック!! **領域を作成するときは、「基本MS-DOS領域→拡張MS-DOS領域→論理MS-DOSドライブ」の順に作成してください。**

本機では、次のようにして削除した領域の容量を合計した範囲のなかで、新しい領域を分けます。

例：ハードディスクの容量が20Gバイトある場合

領域の分け方の例(1)

基本MS-DOS領域を15,360Mバイト(15Gバイト)にして、残りの拡張MS-DOS領域をすべて論理MS-DOSドライブにする。

領域の分け方の例(2)

20Gバイトのハードディスクで、基本MS-DOS領域を10,240Mバイト(10Gバイト)にして、残りの拡張MS-DOS領域を5,120Mバイト(5Gバイト)、3,072Mバイト(3Gバイト)の論理MS-DOSドライブにする。

チェック!! **確保される領域が、入力した領域のサイズより大きくなる場合があります。FAT16で領域確保するときに、「2,047Mバイト」と入力すると、実際に領域確保されるサイズが「2,052Mバイト」などの値になり、FAT16では領域確保できない場合があります。その場合には、2,045Mバイトなど2,047Mバイトより小さい値を入力してください。**

◎ 基本MS-DOS領域を作成する

チェック!! **カスタム再セットアップでは、基本MS-DOS領域(Cドライブ)にWindows 98のシステムやアプリケーションがインストールされます。領域のサイズを指定して作成するときには、次の容量より大きくしてください。**

1,600Mバイト＋本機に搭載されているメモリ容量

基本MS-DOS領域を最大に割り当てるかどうかで作成手順が違います。それぞれ該当する部分をお読みください。

- **最大に割り当てる場合→◆基本MS-DOS領域を最大に割り当てる**
- **最大に割り当てないでサイズを指定する→◆基本MS-DOS領域を、サイズを指定して割り当てる****(p.30)**

◆ 基本MS-DOS領域を最大に割り当てる

1 「FDISKオプション」の画面で、【1】(MS-DOS領域または論理MS-DOS ドライブを作成)を押して、【Enter】を押す

「どれか選んでください」と表示されます。

2 【1】(基本MS-DOS領域を作成)を押して、【Enter】を押す

ドライブのチェックが始まります。
チェックが終わると「基本MS-DOS領域に使用できる最大サイズを割り当てますか(同時にその領域をアクティブにします)(Y/N)」と表示されます。

3 【Y】になっていることを確認して、【Enter】を押す

ドライブのチェックが始まります。
チェックが終わると「ドライブのサイズが2048MB以上あります。このドライブはFAT32です。」と表示されます。

4 【Esc】を押す

「変更を有効にするには、コンピュータを再起動してください」と表示されます。

5 **【Esc】を押す**

6 **「拡張MS-DOS領域が作成されていません。拡張MS-DOS領域を作成しますか?」と表示された場合は、【→】を1回押して「いいえ」を選んで【Enter】を押す**

7 **「設定を有効にするためにシステムを再起動します」と表示された場合は【Enter】を押す**

本機が再起動します。

これで基本MS-DOS領域の作成が完了しました。
p.35の「ドライブを初期化(フォーマット)する」に進んでください。

◆ 基本MS-DOS領域を、サイズを指定して割り当てる

1 **「FDISKオプション」の画面で【1】(MS-DOS領域または論理MS-DOSドライブを作成)を押して、【Enter】を押す**

「どれか選んでください」と表示されます。

2 **【1】(基本MS-DOS領域を作成)を押して、【Enter】を押す**

ドライブのチェックが始まります。
チェックが終わると「基本MS-DOS領域に使用できる最大サイズを割り当てますか(同時にその領域をアクティブにします)(Y/N)」と表示されます。

3 **【N】を押して、【Enter】を押す**

ドライブのチェックが始まります。
チェックが終わると「領域のサイズをMバイトか全体に対する割合(%)で入力してください。基本MS-DOS領域を作ります」と表示されます。

4 **必要な空き容量(→p.29のチェック欄)以上の数値を入力する**

5 【Enter】を押す

・**指定したサイズが2,048Mバイト以上の場合**

「ドライブのサイズが2048MB以上あります。このドライブはFAT32です。」と表示されます。

【Esc】を押す

自動的にFAT32に設定されます。

・**指定したサイズが2,047Mバイト以下の場合**

「このドライブはFAT32が標準設定になっています。FAT16に変更しますか(Y/N)?」と表示されます。

FAT16にする場合は【Y】を押して【Enter】を押す

FAT32にする場合は【N】を押して【Enter】を押す

チェック!! **FAT32にする場合は、『活用ガイド　ハードウェア編』PART4の「FAT32ファイルシステムの利用」をご覧になり、内容をよく確認しておいてください。**

「基本MS-DOS領域を作成しました」と表示されます。

6 【Esc】を押す

「FDISKオプション」の画面が表示されます。

7 【2】(アクティブな領域を設定)を押し、【Enter】を押す

「アクティブにしたい領域の番号を入力してください」と表示されます。

8 【1】を押して、【Enter】を押す

「領域1がアクティブになりました」と表示されます。

9 【Esc】を押す

「FDISKオプション」の画面が表示されます。

次に拡張MS-DOS領域を作成します。

◎ 拡張MS-DOS領域を作成する

1 **【1】(MS-DOS領域または論理MS-DOSドライブを作成)を押して、【Enter】を押す**

2 **【2】(拡張MS-DOS領域を作成)を押して、【Enter】を押す**

ドライブのチェックが始まります。
チェックが終わると「領域のサイズをMバイトか全体に対する割合(%)で入力してください。拡張 MS-DOS 領域を作ります」と表示されます。

3 **最大サイズが表示されていることを確認して、【Enter】を押す**

「拡張MS-DOS領域を作成しました」と表示されます。

4 **【Esc】を押す**

ドライブのチェックが始まります。
チェックが終わると「論理ドライブのサイズをMバイトか全体に対する割合(%)で入力してください」と表示されます。

次に論理MS-DOSドライブを割り当てます。

◎論理MS-DOSドライブを割り当てる

1 **論理MS-DOSドライブに最大サイズを割り当てないときは、数字を入力して【Enter】を押す**

そのままの状態で【Enter】を押すと、自動的に最大サイズが割り当てられます。

・ **指定したサイズが2,048Mバイト以上の場合**

「ドライブのサイズが2048MB以上あります。このドライブはFAT32です。」と表示されます。

【Esc】を押す

自動的にFAT32に設定されます。

・**指定したサイズが512Mバイト以上2,047Mバイト以下の場合**

「このドライブはFAT32が標準設定になっています。FAT16に変更しますか(Y/N)?」と表示されます。

FAT16にする場合は【Y】を押して【Enter】を押す

FAT32にする場合は【N】を押して【Enter】を押す

・**指定したサイズが33Mバイト以上511Mバイト以下の場合**

「このドライブはFAT16が標準設定になっています。FAT32に変更しますか(Y/N)?」と表示されます。

【N】を押して【Enter】を押す

自動的にFAT16に設定されます。

・**指定したサイズが32Mバイト以下の場合**

「このドライブはFAT16です。FAT32には小さすぎます。」と表示されます。

【Esc】を押す

自動的にFAT16に設定されます。

2 割り当てられていない拡張MS-DOS領域がまだ残っているときは、続けて「論理ドライブのサイズをMバイトか全体に対する割合(%)で入力してください」と表示されるので、最大サイズで割り当てないときは、数値を入力して【Enter】を押す

そのままの状態で【Enter】を押すと、自動的に最大サイズが割り当てられます。

3 拡張MS-DOS領域の残りがなくなるまで、手順2を繰り返して、すべての拡張MS-DOS領域を論理MS-DOSドライブに割り当てる

すべての領域が割り当てられると、「拡張MS-DOS領域の使用可能な領域はすべて論理ドライブに割り当てられています」と表示されます。

4 【Esc】を押す

「FDISKオプション」の画面が表示されます。

「FDISKオプション」の画面の「4.領域情報を表示」で作成した領域を確認することができます。

5 【Esc】を押す

「変更を有効にするにはコンピュータを再起動してください」と表示されます。

6 【Esc】を押す

7 「拡張MS-DOS領域が作成されていません。拡張MS-DOS領域を作成しますか?」と表示された場合は、【→】を1回押して「いいえ」を選んで【Enter】を押す

8 「設定を有効にするためにシステムを再起動します」と表示された場合は【Enter】を押す

チェック!! **ここでは「システムインストールディスク」を取り出さないでください。**

本機が自動的に再起動します。
自動的に再起動しない場合は、電源スイッチを操作して電源を切り、約5秒以上待ってからもう一度電源を入れます。
機種によって、再セットアップの注意事項を説明する画面が表示されることがあります。内容をよく読んで、【Enter】を押してください。

チェック!!

- **CD-ROMドライブを選択する画面が表示された場合は、ご使用のCD-ROMドライブを選択してください。**
- **「Insert diskette for drive B: and press any key when ready」と表示された場合は、添付の「システムインストールディスク(PCカード サポートソフトウェア)」をフロッピーディスクドライブにセットし【Enter】を押してください。**
- **「Insert diskette for drive A: and press any key when ready」と表示された場合は、添付の「システムインストールディスク(起動用)」をフロッピーディスクドライブにセットし【Enter】を押してください。**
- **お使いのCD-ROMドライブ用ドライバをフロッピーディスクドライブに入れ替えるようメッセージが表示された場合はメッセージに従ってください。**
- **CD-ROMドライブが接続されていないことを示すメッセージが表示された場合はメッセージに従ってください。**

「Windows 98 再セットアップ」の画面が表示されます。

これで領域は作成されました。
次の「ドライブを初期化(フォーマット)する」に進んでください。

ドライブを初期化(フォーマット)する

新しく確保した領域を、次の手順で初期化(フォーマット)します。

チェック!!

- **領域を削除しなかったドライブはフォーマットしないでください。フォーマットすると、ドライブ内のすべてのデータが削除されます。**
- **「システムインストールディスク(起動用)」はフロッピーディスクドライブから取り出さないでください。**

1 【↓】を1回押して「ハードディスクのフォーマット」が黄色になったら、【Enter】を押す

次の画面が表示されます。

Windows 98 再セットアップ

【ハードディスクのフォーマット】

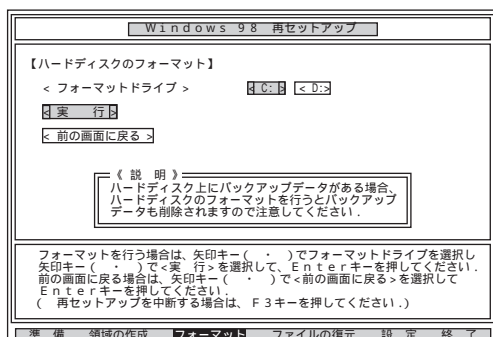
< フォーマットドライブ > < C: > < D:>

< 実 行 >

< 前の画面に戻る >

《 説 明 》
ハードディスク上にバックアップデータがある場合、
ハードディスクのフォーマットを行うとバックアップ
データも削除されますので注意してください.

●フォーマットを行う場合は、矢印キー(←・→)でフォーマットドライブを選択し
矢印キー(↑・↓)で<実 行>を選択して、Ｅｎｔｅｒキーを押してください.
●前の画面に戻る場合は、矢印キー(↑・↓)で<前の画面に戻る>を選択して
Ｅｎｔｅｒキーを押してください.
(●再セットアップを中断する場合は、Ｆ３キーを押してください.)

準 備 → 領域の作成 → フォーマット → ファイルの復元 → 設 定 → 終 了

2 「C:」と「実行」が黄色になっていることを確認して【Enter】を押す

「注意:ドライブC:のハードディスクのデータは全てなくなります。フォーマットしますか(Y/N)?」と表示されます。

3 【Y】を押して、【Enter】を押す

フォーマットが始まります。ドライブのサイズにもよりますが、1Gバイトでおよそ1分前後ほどかかります。
フォーマットが終わると、「ボリュームラベルを入力してください。」と表示されます。

4 ボリュームラベル(ドライブの名前)が必要なときは、ボリュームラベルを入力して【Enter】を押す

必要がなければ、【Enter】だけを押す

ボリュームラベルは、半角文字で11文字まで、全角文字で5文字まで入力できます。

「Windows 98 再セットアップ」の画面に戻ります。

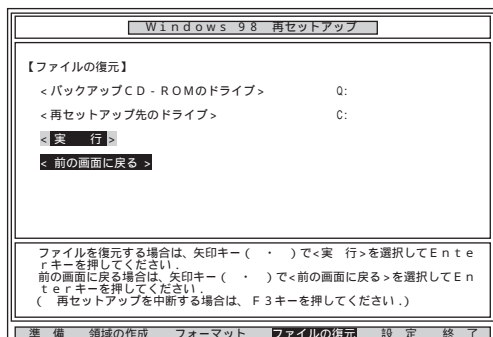
用語 ボリュームラベル

ボリュームラベルは、ドライブの名前です。「マイコンピュータ」や「エクスプローラ」で表示されます。あとからボリュームラベルをつけたり、名前を変更するには、「マイコンピュータ」ウィンドウでドライブのアイコンを右クリックして「プロパティ」を選び、「全般」タブで名前を入力、変更します。

新しく領域を確保したドライブはすべて、手順1〜4を繰り返して、フォーマットしてください。(手順2のドライブ名は、【→】を押して選んでください)
ドライブを5つ以上作成(Gドライブ以上作成)した場合は、これ以降のドライブは手順1の画面には表示されず、ここではフォーマットできません。
「再セットアップ中にフォーマットできなかったドライブを初期化(フォーマット)する」(→p.53)でフォーマットします。

システムを再セットアップする

1 「Windows 98 再セットアップ」の画面で【↓】を数回押して「ファイルの復元」が黄色になったら、【Enter】を押す

次の画面が表示されます。

2 「実行」が黄色になっていることを確認して、【Enter】を押す

システムの再セットアップが始まります。

3 「セットアップの準備を続けるために、本機を再起動します。Enterキーを押してください。」と表示された場合は、【Enter】を押す

システムが再起動します。このときフロッピーディスクやCD-ROMは取り出さないでください。

チェック!!

- CD-ROMドライブを選択する画面が表示された場合は、ご使用のCD-ROMドライブを選択してください。
- 「Insert diskette for drive B: and press any key when ready」と表示された場合は、添付の「システムインストールディスク(PCカードサポートソフトウェア)」をフロッピーディスクドライブにセットし【Enter】を押してください。
- 「Insert diskette for drive A: and press any key when ready」と表示された場合は、添付の「システムインストールディスク(起動用)」をフロッピーディスクドライブにセットし【Enter】を押してください。
- お使いのCD-ROMドライブ用ドライバをフロッピーディスクドライブに入れ替えるようメッセージが表示された場合はメッセージに従ってください。
- CD-ROMドライブが接続されていないことを示すメッセージが表示された場合はメッセージに従ってください。
- 途中で「システムインストールディスク」や「バックアップCD-ROM」を入れ替えるようメッセージが表示された場合は、画面の指示に従って入れ替えてください。
- ハードディスクのフォーマットとシステムの再セットアップ中は、画面からの指示がない限り、CD-ROMやフロッピーディスクを取り出したり、電源スイッチを操作したりしないでください。
- 再セットアップ中に数回警告音が鳴る場合がありますが、問題ありません。

4 フロッピーディスクやCD-ROMをドライブから取り出すよう要求されたら、フロッピーディスクやCD-ROMをドライブから取り出す

チェック!! このメッセージが表示されない場合は、再セットアップが正常に行われていません。はじめからやり直してください。

5 USB CD-ROMモデルをお使いの場合は、USBコネクタから取り外す

チェック!! **CD-ROMドライブが内蔵されていないモデルで、PCカード経由でCD-ROMドライブをお使いの場合は、いったん電源を切り、外付けのCD-ROMドライブを取り外し、PCカードスロットからPCカードを抜いてから電源を入れなおしてください。**

6 【Enter】を押す

システムが再起動します。しばらくの間、新しいハードウェアの検出が行われます。

チェック!!

- **「今すぐ再起動しますか?」の画面が表示された場合は、「はい」ボタンをクリックしてください。**
- **「ネットワークパスワードの入力」の画面が表示された場合は、「キャンセル」ボタンをクリックしてください。**
- **「新しいハードウェアの追加ウィザード」の画面が表示された場合は、メッセージに従って「次へ」ボタンをクリックして作業を進め、最後に「完了」ボタンをクリックしてください。**

しばらくすると「Windows 98 へようこそ」の画面が表示されます。

このあと、次ページの「Windows 98の設定をする」に進んでください。

Windows 98の設定をする

Windows 98のセットアップ

1 「Windows 98 へようこそ」の画面で、キーボードからこのパソコンを使う方の名前とふりがなを入力する

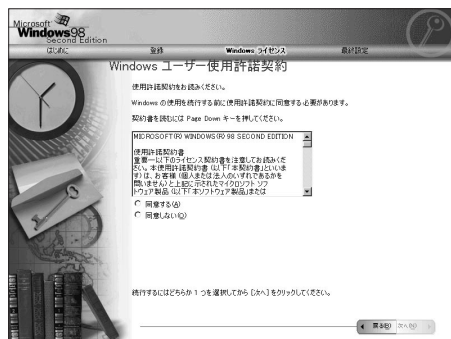
名前やふりがなは、ローマ字でも、漢字やカタカナでもかまいません。

チェック!!
- **名前を入力しないと、Windows 98の設定を完了できません。また、ふりがなは入力しなくてもかまいません。**
- **ここで入力した名前、ふりがなを変更したい場合は、再セットアップが必要になります。**

2 入力が終わったら「次へ」ボタンをクリックする

この後、「モデムを使って接続する」の画面が表示されたら「スキップ」ボタンをクリックします。次に「ダイヤルのキャンセル」の画面が表示されたら「はい」を◉(オン)にして、「次へ」ボタンをクリックします。

3 画面に表示される「使用許諾契約書」を確認する

▼(スクロールボタン)をクリックするか、【PgDn】を押すと、「使用許諾契約書」の続きを読むことができます。

4 「同意する」を◉(オン)にして、「次へ」ボタンをクリックする

チェック!! 「同意しない」を◉（オン）にして「次へ」ボタンをクリックすると、Windows 98のセットアップを中止するメッセージが表示されます。中止したときは、もう一度最初から再セットアップしなおしてください。

5 「セットアップの完了」の画面が表示されたら、「完了」ボタンをクリックする

自動的に本機が再起動し、Windows 98のデスクトップ画面が表示されます。

チェック!!
- **「今すぐ再起動しますか?」の画面が表示された場合は、「はい」ボタンをクリックしてください。**
- **「ネットワークパスワードの入力」の画面が表示された場合は、「キャンセル」ボタンをクリックしてください。**

6 USB CD-ROMモデルをお使いの場合は、USBコネクタに取り付ける

チェック!!
- **CD-ROMが内蔵されていないモデルで、PCカード経由でCD-ROMドライブをお使いの場合は、いったん電源を切り、PCカードスロットにPCカードを挿入してから電源を入れなおしてください。**
- **「今すぐ再起動しますか?」の画面が表示された場合は、「はい」ボタンをクリックしてください。**
- **「ネットワークパスワードの入力」の画面が表示された場合は、「キャンセル」ボタンをクリックしてください。**
- **CD-ROMドライブやフロッピーディスクドライブを接続した場合、しばらくの間ハードウェアの設定が行われる場合がありますが、何も操作せずにお待ちください。**

このあとの手順はご使用のモデルにより異なります。

- Office 2000 Personalモデル→ 「Office 2000 Personalの再セットアップ」(p.42)へ
- Office 2000 Professionalモデル→ 「Office 2000 Professionalの再セットアップ」(p.47)へ
- 上記以外のモデル→ これで再セットアップは終了です。「各種の設定をする」(p.52)へ進んでください。

Office 2000 Personalの再セットアップ

(Office 2000 Personalモデルのみ)

ここでの作業は、Office 2000 Personalモデルのみに必要な作業です。Office 2000 Professionalモデルの場合はp.47をご覧ください。

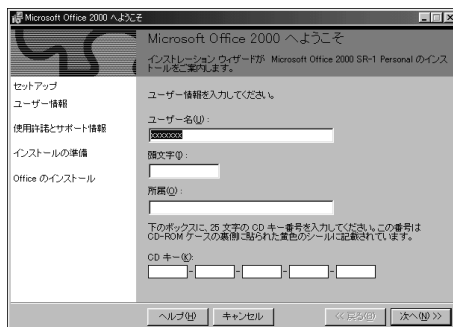
Office 2000 Personalの再セットアップでは、次の作業を行います。

- **Office 2000 Personalを再セットアップする**
- **MS-IME 2000を再セットアップする**
- **「IMEツールバー」を非表示にする**
- **スタートアップに登録されているショートカットを削除する**

チェック!! Office 2000 Personalを再セットアップした場合、スタートメニューに登録される場所はご購入時とは異なります。

Office 2000 Personalを再セットアップする

1 「Office 2000 Personal」CD-ROMをCD-ROMドライブにセットする

自動的にセットアッププログラムが起動し、しばらくすると次の画面が表示されます。

チェック!! ここではユーザー情報の登録は行いません。ユーザー情報の登録は、Office 2000 Personalセットアップ後、Word 2000、Excel 2000、Outlook 2000の各アプリケーションのいずれかを初めて起動したときに行います。

2 「次へ」ボタンをクリックする

「Microsoft Office 2000 使用許諾とサポート情報」の画面が表示されます。

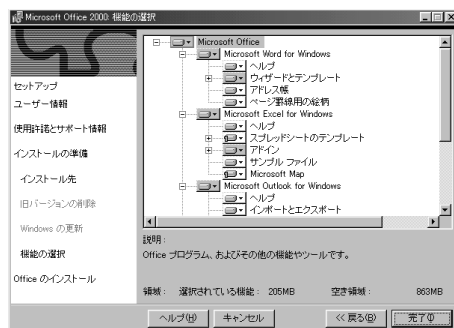
3 画面の内容をよく読み、「「使用許諾契約書」の条項に同意します」を◉(オン)にして、「次へ」ボタンをクリックする

「Microsoft Office 2000 インストールの準備」の画面が表示されます。

4 (カスタマイズ)をクリックする

「Microsoft Office 2000 インストール先」の画面が表示されます。

5 インストール先が「c:¥Program Files¥Microsoft Office¥」になっていることを確認して「次へ」ボタンをクリックする

「Microsoft Office 2000: 機能の選択」の画面が表示されます。

6 (Microsoft Office)をクリックし、表示されたメニューから「マイコンピュータからすべて実行」をクリックする

7 「完了」ボタンをクリックする

ファイルのコピーが始まり、自動的に設定が行われます。しばらくお待ちください。

8 「インストーラ情報」の画面が表示されたら、「はい」ボタンをクリックする

本機が再起動し、「IMEのセットアップ」の画面が表示されます。

次にMS-IME 2000を再セットアップします。

MS-IME 2000を再セットアップする

1 「はい」ボタンをクリックする

次の画面が表示されます。

2 「次へ」ボタンをクリックする

「Microsoft Office 2000 使用許諾とサポート情報」の画面が表示されます。

3 画面の内容をよく読み、「「使用許諾契約書」に同意します」を◉(オン)にして、「次へ」ボタンをクリックする

「ユーザー情報の登録」の画面が表示されます。

4 ユーザー情報を確認し、「次へ」ボタンをクリックする

「組織」欄は省略できます。

「Microsoft IME 2000 インストールの準備が整いました」と表示されます。

5 「標準」が選択されているのを確認し、「次へ」ボタンをクリックする

「インストールしますか?」と表示されます。

6 「インストール」ボタンをクリックする

チェック!! **「インストールを継続するには、次のアプリケーションを閉じる必要があります」の画面が表示された場合は、画面に表示されたアプリケーションを終了してから「再試行」ボタンをクリックしてください。**

セットアップが終了すると、「セットアップが完了しました。」と表示されます。

7 **「OK」ボタンをクリックする**

再起動を促すメッセージが表示されます。

8 **「はい」ボタンをクリックする**

本機が再起動します。

再起動後、「Microsoft IME 2000 へのユーザー情報の登録」の画面が表示されます。

9 **画面の内容を確認し、「OK」ボタンまたは「登録しない」ボタンをクリックする**

「Microsoft IME 2000 日本語入力システム」の画面が表示されます。

10 **ウィンドウ右上の ☒ をクリックし、「Microsoft IME 2000 日本語入力システム」の画面を閉じる**

11 **「Office 2000 Personal」CD-ROMをCD-ROMドライブから取り出す**

12 **本機を再起動する**

「IMEツールバー」を非表示にする

1 **「IMEツールバー」の をクリックする**

2 **「Microsoft IME 2000のプロパティ」が表示されたら「ツールバー」タブをクリックする**

3 **「IMEツールバーの表示方法」で「直接入力のときにIMEツールバーを隠す」をチェックして、「OK」ボタンをクリックする**

スタートアップに登録されているショートカットを削除する

1 **「スタート」ボタン→「設定」→「タスクバーと[スタート]メニュー」をクリックする**

2 「タスクバーのプロパティ」画面で「[スタート]メニューの設定」タブをクリックする

3 「削除」ボタンをクリックする

4 「スタートアップ」をダブルクリックし、「Microsoft Office」をクリックしてから「削除」ボタンをクリックする

5 「閉じる」ボタンをクリックする

6 「タスクバーのプロパティ」画面で「OK」ボタンをクリックする

これで再セットアップは終了です。
p.52の「各種の設定をする」に進んでください。

Office 2000 Professionalの再セットアップ
（Office 2000 Professionalモデルのみ）

ここでの作業は、Office 2000 Professionalモデルのみに必要な作業です。Office 2000 Personalモデルの場合はp.42をご覧ください。

Office 2000 Professionalの再セットアップでは、次の作業を行います。

- **Office 2000 Professionalを再セットアップする**
- **Publisher 2000、顧客データマネージャ2000、Business Plannerを再セットアップする**
- **「IMEツールバー」を非表示にする**
- **スタートアップに登録されているショートカットを削除する**

チェック!! **Office 2000 Professionalを再セットアップした場合、スタートメニューに登録される場所はご購入時とは異なります。**

Office 2000 Professionalを再セットアップする

1 「Office 2000 Professional Disc1」CD-ROMをCD-ROMドライブにセットする

自動的にセットアッププログラムが起動し、しばらくすると次の画面が表示されます。

チェック!! **ここではユーザー情報の登録は行いません。**
ユーザー情報の登録は、Office 2000 Professionalセットアップ後、Word 2000、Excel 2000、Outlook 2000、PowerPoint 2000、Access 2000、Publisher 2000、顧客データマネージャ 2000の各アプリケーションのいずれかを初めて起動したときに行います。

2 「次へ」ボタンをクリックする

「Microsoft Office 2000 使用許諾とサポート情報」の画面が表示されます。

3 画面の内容をよく読み、「「使用許諾契約書」の条項に同意します」を◉(オン)にして、「次へ」ボタンをクリックする

「Microsoft Office 2000 インストールの準備」の画面が表示されます。

4 (今すぐインストール)をクリックする

ファイルのコピーが始まり、自動的に設定が行われます。しばらくお待ちください。

5 「インストーラ情報」の画面が表示されたら「はい」ボタンをクリックする

本機が再起動し、「IMEのセットアップ」の画面が表示されます。

6 「はい」ボタンをクリックする

チェック!! MS-IME 2000を追加しない場合は、「いいえ」ボタンをクリックして、「Publisher 2000、顧客データマネージャ2000、Business Plannerを再セットアップする」(p.50)に進んでください。
Office 2000 Professionalの追加後にMS-IME 2000を追加したい場合には、「スタート」ボタン→「ファイル名を指定して実行」をクリックし、「名前」に「＜CD-ROMドライブ名＞：¥MSIME¥SETUP.EXE」と入力して「OK」ボタンをクリックしたあと、手順9〜20の操作を行ってください。

「Microsoft IME 2000 へようこそ」の画面が表示されます。

7 「次へ」ボタンをクリックする

「使用許諾契約書の確認」の画面が表示されます。

8 画面の内容をよく読み、「「使用許諾契約書」に同意します」を◉(オン)にして、「次へ」ボタンをクリックする

「ユーザー情報の登録」の画面が表示されます。

9 必要事項を入力し、「次へ」ボタンをクリックする

「組織」欄は省略できます。

「Microsoft IME 2000 インストールの準備が整いました」と表示されます。

10 「標準」が選択されているのを確認し、「次へ」ボタンをクリックする

「インストールしますか?」と表示されます。

11 「インストール」ボタンをクリックする

チェック!! **「インストールを継続するには、次のアプリケーションを閉じる必要があります」の画面が表示された場合は、画面に表示されたアプリケーションを終了してから「再試行」ボタンをクリックしてください。**

セットアップが終了すると、「セットアップが完了しました。」と表示されます。

12 「OK」ボタンをクリックする

再起動を促すメッセージが表示されます。

13 「はい」ボタンをクリックする

本機が再起動します。
再起動後、「Microsoft IME 2000 へのユーザー情報の登録」の画面が表示されます。

14 画面の内容を確認し、「OK」ボタンまたは「登録しない」ボタンをクリックする

「Microsoft IME 2000 日本語入力システム」の画面が表示されます。

15 ウィンドウ右上の☒をクリックする

「Microsoft IME 2000 日本語入力システム」の画面が閉じます。

16 「Office 2000 Professional Disc1」CD-ROMをCD-ROMドライブから取り出す

17 本機を再起動する

Publisher 2000、顧客データマネージャ2000、Business Plannerを再セットアップする

1 「Office 2000 Professional Disc2」CD-ROMをCD-ROMドライブにセットする

自動的にセットアッププログラムが起動し、しばらくすると次の画面が表示されます。

チェック!! **ここではユーザー情報の登録は行いません。**
ユーザー情報の登録は、Office 2000 Professionalセットアップ後、Word 2000、Excel 2000、Outlook 2000、PowerPoint 2000、Access 2000、Publisher 2000、顧客データマネージャ 2000の各アプリケーションのいずれかを初めて起動したときに行います。

2 「次へ」ボタンをクリックする

「Microsoft Office 2000 使用許諾とサポート情報」の画面が表示されます。

3 画面の内容をよく読み、「「使用許諾契約書」の条項に同意します」を◉(オン)にして、「次へ」ボタンをクリックする

「Microsoft Office 2000 インストールの準備」の画面が表示されます。

4 (今すぐインストール)をクリックする

ファイルのコピーが始まり、自動的に設定が行われます。しばらくお待ちください。

5 「インストーラ情報」の画面が表示されたら「はい」ボタンをクリックする

再起動後、「Microsoft Office 2000 最終設定を実行中」の画面が表示され、自動的に設定が行われます。
設定が完了すると、Windowsの画面が表示されます。

6 「Office 2000 Professional Disc2」CD-ROMをCD-ROMドライブから取り出す

「IMEツールバー」を非表示にする

1 「IMEツールバー」の をクリックする

2 「Microsoft IME 2000のプロパティ」が表示されたら「ツールバー」タブをクリックする

3 「IMEツールバーの表示方法」で「直接入力のときにIMEツールバーを隠す」をチェックして、「OK」ボタンをクリックする

スタートアップに登録されているショートカットを削除する

1 「スタート」ボタン→「設定」→「タスクバーと[スタート]メニュー」をクリックする

2 「タスクバーのプロパティ」画面で「[スタート]メニューの設定」タブをクリックする

3 「削除」ボタンをクリックする

4 「スタートアップ」をダブルクリックし、「Microsoft Office」をクリックしてから「削除」ボタンをクリックする

5 「閉じる」ボタンをクリックする

6 「タスクバーのプロパティ」画面で「OK」ボタンをクリックする

これで再セットアップは終了です。
p.52の「各種の設定をする」に進んでください。

各種の設定をする

機器や設定を元に戻す

◎ 機器を取り付ける

再セットアップ前に取り外した周辺機器を元通りに取り付け、機器の設定を行ってください。

参照 **周辺機器を設定する→『活用ガイド　ハードウェア編』の「PART2 周辺機器を使う」**

◎ パソコンの設定を元に戻す

購入後に設定した内容はすべて購入時の状態に戻っています。インターネットやBIOSセットアップメニューなどのパソコンの設定をやり直してください。

> 再セットアップ前にユーザパスワードやスーパバイザパスワードが設定されていた場合は、その設定が引き続き有効になっています。新たに設定しなおす必要はありません。
> プロバイダに加入している場合、すでに取得しているIDやパスワードをそのまま使うことができます。新たにサインアップをやり直す必要はありません。

◎ アプリケーションをインストールしなおす

パソコン購入後にインストールした別売のアプリケーションや、添付の「アプリケーションCD-ROM」を使ってインストールしたアプリケーションは、再セットアップ後には消去されています。あらためてインストールしなおしてください。

再セットアップ中にフォーマットできなかったドライブを初期化(フォーマット)する

ドライブを5つ以上作成(Gドライブ以上作成)した場合は、Gドライブ以降のドライブ(p.35の「ドライブを初期化(フォーマット)する」でフォーマットできなかったドライブ)を次の手順で、フォーマットしてください。

ドライブをフォーマットする

1 本機の電源を入れる

Windows 98が起動します。

2 「マイコンピュータ」アイコンをダブルクリックする

「マイコンピュータ」ウィンドウが表示されます。

3 フォーマットするドライブのアイコンを右クリックする

4 表示されたメニューで「フォーマット」をクリックする

「フォーマット」ウィンドウが表示されます。

5 「フォーマットの種類」欄で「通常のフォーマット」をクリックする

6 「開始」ボタンをクリックする

フォーマットの確認画面が表示されます。

7 「OK」ボタンをクリックする

しばらくするとフォーマットが終了し「フォーマット結果」ウィンドウが表示されます。

8 「閉じる」ボタンをクリックする

スキャンディスクの実行を促す画面が表示されます。

9 「OK」ボタンをクリックする

スキャンディスクのヘルプが表示されます。

10 「フォーマット」の画面をクリックする

11 「閉じる」ボタンをクリックする

12 ヘルプの内容に従ってスキャンディスクを実行する

フォーマットできなかったドライブが他にもある場合は、手順3〜12を繰り返してフォーマットしてください。

活用ガイド
再セットアップ編

PC98-NX SERIES

VersaPro

(Windows 98 インストール)

初版　2001年1月
NEC
P
853-810028-084-A